

MEMO

平成 29 年度
九州・沖縄昆虫研究会・
日本鱗翅学会九州支部
合同大会

会期：2017 年 12 月 2 日（土）

会場：大分大学 旦野原キャンパス 第 1 大講義室

（〒870-1192 大分市旦野原 700 番地）

九州・沖縄昆虫研究会・日本鱗翅学会九州支部・大分昆虫同好会

協賛：国立大学法人大分大学理工学部

スケジュール 12月2日(土)

大分大学 第一大講義室

12:00～	受付開始
13:00～13:05	開会の辞
13:05～13:30	九州・沖縄昆虫研究会および日本鱗翅学会九州支部総会
13:30～16:50	一般講演(口頭発表&ポスター発表)
17:10～18:00	特別講演(三宅 武 大分昆虫同好会)
18:00	閉会の辞
18:20～	懇親会 (B-Forêt ビ・フォーレ)

ご案内

●受付

- ・受付は第一大講義室です。
- ・懇親会に出席される方は、受付にて懇親会費をお支払い下さい(一般¥5,000, 学生 3,000 円)。

●喫煙

- ・会場内は全面禁煙です。

●駐車

- ・車は大学構内の地図の駐車場をご利用ください。他の駐車場には止めないでください。後日、臨時入構証をメールにてお送りしますので、それを印刷し、車のダッシュボードの上など、外から見えやすいところにおいて、守衛の方の許可を得て、入構してください。
- ・当日、臨時入構証を忘れた方は、守衛所で「昆虫研究会大会参加」と書いて、入構許可書をもって入構してください。

●会場(大分大学且野原キャンパス)へのアクセス

- ・JR 大分駅で JR 豊肥本線に乗換、「大分大学前駅」下車、会場まで徒歩約 10 分。
(当日(土日)は、構内のバス停(大分大学)には停車いたしませんので、バスよりも電車での来校をお勧めいたします。)
- ・最寄りの高速道路(大分自動車道)の出入口は、「大分光吉 I.C.」です。

●特別講演・一般講演・総会会場

- ・第一大講義室です。発表者は、受付をお済ませになり、会場のプロジェクターとの接続などをご確認ください。ファイルをお持ちの方は、データを共通のパソコンにコピーしてください。発表終了後、ファイルはこちらで責任を持って消去します。
- ・口頭発表の発表は 12 分、質疑応答 3 分でお願いします。一鈴 10 分、二鈴 12 分、三鈴 15 分で時間をお知らせします。**発表終了者は、次の発表の座長をお願いします。**

●ポスター発表会場

- ・第一大講義室ロビーで行います。発表者は受付をお済ませになり、掲示をお願いします。掲示の際には、こちらで準備する磁石やテープをお使いください。画鋲は使用しないでください。

●懇親会会場

- ・B-Forêt (ビ・フォーレ) は、大分大学構内にありますので、案内は当日おこないます。

特別講演

17:10～18:00 「地方同好会の行政への貢献」
三宅 武 (大分昆虫同好会)

一般講演(口頭発表)

13:30～13:45	01. チャバネアオカメムシの走光性 ○田中莉依 ¹ ・紙谷聡志 ² (1 九大・農, 2 九大院・農)
13:45～14:00	02. ヒメトビウンカの甘露排泄行動 ○片平桂太 ¹ ・紙谷聡志 ² (1 九大・農, 2 九大院・農)
14:00～14:15	03. チョウセンカマキリの体色変化と背景色 ○廣田哲也 ¹ ・紙谷聡志 ² (1 九大・農, 2 九大院・農)
14:15～14:30	04. 九州大学伊都キャンパスにおける潜葉性小蛾類の相調査 ○辻千香子 ¹ ・屋宜禎央 ² (1 九大・農, 2 九大院・生資環)
14:30～14:45	05. Taxonomic revision of the genus <i>Cnaphostola</i> Meyrick, 1918 (Lepidoptera, Gelechiidae) in Japan ○Khine Mon Mon Kyaw ¹ ・Sadahisa Yagi ¹ ・Toshiya Hirowatari ¹ (1 Entomological Laboratory, Kyushu University)
14:45～15:00	06. 大分県におけるシータテハの季節型決定要因 ○玉嶋勝範 ¹ ・酒井 彰 ¹ (1 大分昆虫同好会)

休憩 20分 ポスター発表

15:20～15:35	07. 日本産ハナレメイエバエ属 <i>Coenosia</i> Meigen, 1826 (ハエ目: イエバエ科) の分類学的再検討 ○相良一輝 ¹ ・館 卓司 ² (1 九大院・地社, 2 九大院・比文)
15:35～15:50	08. 中国大陸に生息しているヒラタクワガタ類の分子系統解析 ○王 梓 ¹ ・楠見淳子 ² ・荒谷邦雄 ² (1 九大院・地社, 2 九大院・比文)
15:50～16:05	09. 日本産オニクワガタ属の分子系統解析 ○Wu Yajio ¹ ・細谷忠嗣 ² ・楠見淳子 ³ ・荒谷邦雄 ³ (1 九大院・地社, 2 九大・決断セ, 3 九大院・比文)
16:05～16:20	10. ヨツボシモンシデムシの資源利用様式および本種による腐肉加工が競争者に及ぼす影響 ○安達大貢 ¹ ・豊澤勇人 ¹ ・松田浩輝 ¹ ・吉岡裕哉 ¹ ・岸田 竜 ¹ ・徳田 誠 ¹ (佐大・農)
16:20～16:35	11. ヨツボシモンシデムシの雌雄における音声コミュニケーションとその役割 ○豊澤勇人 ¹ ・岸田 竜 ¹ ・安達大貢 ¹ ・松田浩輝 ¹ ・側垣共生 ¹ ・徳田 誠 ¹ (佐大・農)
16:35～16:50	12. なぜ九州ではイチゴハムシの短翅型がほとんど見られないのか ○松田浩輝 ¹ ・岡本宇宙 ¹ ・徳田 誠 ¹ (1 佐大・農)

休憩 20分 ポスター発表

一般講演（ポスター発表）

- P-1 昆虫に接した多くの子ども達を見て感じた「昆虫と触れあうキッカケ作り」の必要性
西藤誉志也（私たちの未来環境プロジェクト（ボランティア団体））
- P-2 障壁栽培，リビングマルチがアワ圃場のクモの種構成に及ぼす影響
○福村拓哉¹・村田浩平¹・松浦朝奈¹（1 東海大・農）
- P-3 伊豆諸島のノコギリクワガタ類における分子系統学的研究
○及川優介¹・細谷忠嗣²・楠見淳子³・荒谷邦雄³
（1 九大院・地社，2 九大・決断セ，3 九大院・比文）
- P-4 クワガタムシにみられる体色の意義の検証
○杉山悠生理¹・荒谷邦雄²（1 九大院・地社，2 九大院・比文）
- P-5 トカラ列島の虫えい形成性タマバエ：伊豆諸島との種構成および密度の比較
徳田 誠¹（1 佐大・農）
- P-6 ラン科植物の花や果実を加害するハモグリバエ類の分子同定および被害状況
○菅みゆき¹・福島成樹²・山下由美³・遊川知久³・徳田 誠¹・辻田有紀¹
（1 佐大・農，2 千葉県農林総研，3 国立科学博物館筑波実験植物園）

大分大学旦野原キャンパス案内図

